単施設研究用
（2023.7 改訂）

作成日：西暦 2024 年 3 月 8 日　第 1 版

～下記の研究を行います～

「A 病院におけるストーマケア実践能力向上にむけたマニュアルの活用～ストーマケアマニュアルの有用性の検討～」

【研究責任者】糸田川　美咲
【研究の目的】人工肛門造設後の患者のストーマケアは、看護師が主体となり、患者の術後の経過や受容状況を考えながら、患者のセルフケアを確立することを目標に看護介入を行います。しかし、ストーマケアの経験が浅い看護師からは、自分の装具選定やケア、指導が正しいか自信が持てないといった意見があります。
今回マニュアルを活用することで、ストーマケアの統一化をはかり看護師によるケアの違いを減少させ、適切なストーマケアを継続的に行うことで、患者に合ったストーマ装具を選定することが、患者さんの生活の質向上につながると考え、マニュアルの有用性を検討したいと考えています。
【研究の期間】研究許可日～令和 9 年 3 月 31 日
【研究の方法】
●対象となる患者さん
令和 4 年 4 月～令和 8 年 12 月に西 9 階病棟へストーマ造設術目的に入院した方
●研究に用いる試料・情報の種類
試料：なし
情報：診療録から以下の情報を収集します。
診療録 ID・年代・性別・入院形態・転帰・既往歴・身長・体重・腹壁のしわ・くぼみの有無・腹壁の硬度・病名・術式・術後合併症の有無・ストーマ合併症の有無
【情報等収集開始日】令和 6 年 9 月 24 日
【情報等の管理責任者の氏名】国立病院機構大阪医療センター院長　松村泰志
【研究の資金源】
なし
【利益相反】
臨床研究における利益相反（ＣＯＩ（ｼｰｵｰｱｲ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
◎ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、情報等収集開始日以降でも下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。
◎情報等の当該研究利用の停止についてご連絡いただいた場合、それまでに収集した情報等は使用いたしませんが、あなたの情報等のみを取り除くことができない場合（既に研究の結果が公表されている場合等）は使用させていただき、廃棄できない可能性があることをご了承ください。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂２丁目 1-14
TEL（06）6942-1331（代）
研究責任者　看護部看護師　糸田川　美咲